

座席番号	
受験番号	
氏名	

合計得点	
------	--

二〇二五年度 普連土学園中学校入学試験

二〇二五年二月一日実施

一日午前四科 国語 解答用紙 一

問題一

問一 a  イ      b  オ      c  エ

問二 価値観の異なる人と接触することがなかったり、両立できるような価値観を持っている人と接したりする

状況

問三 両立しにくい場合

問四  オ

問五 科学は「客観的に正しい答え」を教えてくれると考えているから。

問六 科学者がそれぞれ自分が正しいと考える仮説を正当化するために研究を進めている段階で、まだ「客観的に正しい答え」の合意が形成されていないから。

問七 政府の立場と一致する主張をしている科学者には研究予算を支給し、そうでない科学者には支給しないようにして、政府の立場を補強するような研究ばかりが行われるようにすること。

問八 「正しさは人それぞれ」とか「みんなちがってみんない」といった言葉は、意見を異にする人との対話を終了させてしまうということ。

問九  ウ       アにも部分点があります。

問題二

問一 ①  オ      ②  ア

問二 不器用

問三  イ

問四 進路も決めていない娘が、進路とは関わりのない菱刺し工房で遊んでいることを不満に思う気持ち。

座席番号	
受験番号	
氏名	

合計得点	
------	--

問五

父は、自分が菱刺しをすることに必ずしも否定的なわけではない、ということ。

問六

家族や大切な人に喜んでもらいたいし、色や柄を楽しみたいという想いで刺しているから。

問七

ネクタイに菱刺しを刺して、それをお詫びとして父にあげようと思ったから。

問八

イ

問九

父が無意味に往復することが、言葉にはできない、娘への感謝の気持ちを示すものであると気づいたから。

問題三

① 針葉樹

② 口説

③ 展覧

④ 貴重

⑤ 染

⑥ まわ

⑦ ひたい

⑧ げんぞう

⑨ のうぜい

⑩ かこ

問題四

① オ

② ア

③ カ

④ キ

⑤ ケ

⑥ コ

⑦ イ

⑧ ウ

⑨ ク

⑩ エ

問題五

問一 ① 四

② 足

③ 百

④ 虎

⑤ 矛

問二 ① カ

② キ

③ イ

④ オ

⑤ ア